



うみんちゅの祭り!!

パスコハーレー部 糸満ハーレーに出漕!!

パスコ空間情報処理センターが立地する沖縄県糸満市の漁港では、「糸満ハーレー」が行われています。パスコハーレー部はこの「糸満ハーレー」に毎年参加しています。

ハーレーとは、毎年旧暦の5月4日に沖縄県各地の漁港で開催される伝統行事で、観客が3万人ほど訪れる盛大な海のお祭りです。元々は中国から伝来したといわれ、豊漁と海の安全を祈る船漕ぎレースです。レースに使う船ははりゅうせん爬竜船と呼ばれ、乗り手は、鐘打ち1名、漕ぎ手10名、舵取り1名の合計12名で構成されます。

我々は2015年6月19日(金)に開催された「糸満ハーレー」にも参加してきました。今年の成績は、総合54チーム中48位(昨年度60チーム中55位)。タイムは昨年度の4分47秒85を上回り、4分46秒26秒でゴール。第3レースで、見事3位の記録を達成しました。



メンバー同

2014年の活動内容

糸満ハーレーには、集落対抗による競技と、地域の人々が参加する高校生競漕や職域競漕などがあり、我々ハーレー部は職域競漕1位を目指しています。マラソン大会、ママチャリ耐久レースなどに参加して、体力をつけるなどのトレーニングに日々励んでいます。そのほかにレース前には、ダイエットに取り組み、軽量化を図るメンバーもおります。



部員からひとこと

「Aさん」

ハーレーの漕ぎ手は大変ですが、終わった後の達成感と脱力感がたまらないです。共に脱力感を味わい、参加賞の酒で飲みまろう!

「Bさん」

ハーレー部部長をしています。今年の目標は泡盛マイスターの資格取得です。

「Cさん」

今年初めて鐘打ちとしてハーレーに参加しました。来年は漕ぎ手を目指します!



糸満ハーレーの様子